

2007年度 第1回京大本番レベル模試 採点基準

【全体的な基準】

1. 通常，漢字で解答すべき用語に関して，誤字・ひらがなで書かれたものは誤り。
2. 解答に含む必要のない要素を含んで解答した場合は，誤り。
3. 字体・旧字体の両方が存在する用語については，どちらを書いても正解。
4. カタカナ表記の揺れ（Vの読みなど）は，許容される範囲であれば正解とする。
5. 人名・地名等に関しては，「＝」「・」いずれを使用しても正解とする。
6. 王の代については，ヘンリ8世、八世どちらも可。

<とくに論述式問題について>

1. 解答の字数が50%に満たないものは，採点対象としない。
2. 行数オーバーについては，0点とする。ただし句点だけオーバーした場合は，1点減点してある。
3. 下線を付すという条件を満たしていない場合は，指摘のみしてある。
4. 論述の規則違反（行頭1字空け，句読点の位置，年号の表記方法など）については，減点とせず指摘をしている。（設問文に数字表記の仕方の指示を出していない場合、数字を1マスに一つずつ記してあっても問題にはしない。実際の入試問題でも数字表記の仕方の指示は普通出ていないので。）
5. 加点ポイントに関する誤字，脱字，ひらがな表記については1点減点。
6. 加点ポイントに関する重大な事実誤認や事実の欠落がある場合は加点していない。
例) いずれも加点せず。
 ローマ皇帝ハインリヒ4世 「神聖」の欠落
 1123年のヴォルムス協約 年号の誤り
7. 加点ポイント以外の重大な事実誤認等については指摘をしている。
8. 論述の加点ポイントとなっている用語が2つある場合，配点が2点のときに限って，一つだけ正解のときは1点加点としている。

【設問ごとの具体的な基準】



< 加点ポイント >

商業的影響

- ・ 十字軍以降交通路が発達 ... 2 点
 - ・ 東方貿易が活発（復活） ... 2 点
 - ・ 商業の復活（商業ルネサンス） ... 2 点
 - ・ オスマン帝国が地中海へ進出したことがアジアへの直接貿易の契機となった ... 2 点
- 計 8 点

文化的影響

- ・ 12 世紀ルネサンス ... 2 点
 - ・ イスラーム圏からもたらされた ... 1 点
 - ・ イベリア半島（トレド）経由 ... 1 点
 - ・ シチリア島（パレルモ）経由 ... 1 点
 - ・ プトレマイオス（アリストテレス、エウクレイデス）の著作など ... 1 点
 - ・ ギリシアの古典など ... 1 点
 - ・ アラビア語からラテン語に翻訳 ... 2 点
（アラビア語 ... 1 点、ラテン語 ... 1 点）
 - ・ 製紙法や火薬や羅針盤が西欧に伝わる ... 2 点
（製紙法・火薬・羅針盤のどれかが書いてあれば、2 点とする）
- 計 8 点（最大）

宗教的影響

- ・ 十字軍の失敗で教皇権が衰退 ... 2 点
- ・ 教会大分裂（アナーニ事件、教皇のバビロン捕囚でも可）で教皇権の失墜は決定的 ... 2 点
- ・ 15 世紀 ... 1 点
- ・ オスマン帝国がビザンツ（東ローマ）帝国を滅亡 ... 1 点
- ・ ギリシア正教会の中心地がモスクワへ移転 ... 2 点
（ギリシア正教会 ... 1 点、モスクワ ... 1 点）

計 8 点

合計 24 点



A b 南越国 も可 B (12) 鄭成功 も可



全 20 点

人物

- ・ オーストリア・・・ 1 点
- ・ (外相) メッテルニヒ・・・ 2 点

体制維持の理由

- ・ (オーストリア、ハプスブルク家が) 複合民族国家 (多民族国家) であった。
- ・ (オーストリア、ハプスブルク家が) スラヴ人、マジャール人などを内包していた。

上記どちらかで 2 点

- ・ 自由主義、民族 (国民) 主義 (ナショナリズム) を危険視 (弾圧) した。
- ・ 自由主義、民族 (国民) 主義 (ナショナリズム) の台頭を危惧した。

上記どちらかで 2 点

1930 年前後

- ・ イタリアのカルボナリの乱 (挫折) 1 点
- ・ ロシアのデカブリストの乱 (挫折) 1 点
- ・ スペイン立憲革命 (挫折) 1 点
- ・ ギリシャが独立 2 点
- ・ フランスで七月 (7 月) 革命が発生 2 点
- ・ ウィーン体制が動揺 2 点
- ・ ベルギーの独立 2 点
- ・ イギリスの第 1 回選挙法改正 2 点
- ・ ポーランドの反乱 (挫折) 1 点
- ・ ドイツ関税同盟の結成 (ドイツ革命の発生) 1 点

ラテンアメリカの独立は採点しない。ドイツのブルシェンシャフト運動、フランス二月革命は時間的に離れているため採点対象外とする。



A (1)イ

- ・ 無産市民の活躍 1点
 - ・ 政治的発言権増す（参政権の獲得） 1点
- (8)メフメット2世も可

B (9)(ア)シェイクスピアも可

(12) (ア)ヘンリー8世も可

(12) (イ)メアリー1世も可

C (16)パトリック=ヘンリーも可

(17)ジョン=ロックも可

(18)ベンジャミン=フランクリンも可

(20)

- ・ 中間団体の規制撤廃 1点
- ・ 自由競争を促す 1点
- ・ 個人（労働）の自由を保障 1点（最大2点）

(21)ヴェストファーレン王国も可

以上